

まほろば秦野通信

令和4年9月28日

タイトル	十三夜のお月見飾り 上幼稚園園児が地域の伝統行事を見学
When (いつ)	10月4日(火曜日)～9日(日曜日) 各日8:30～17:00 上幼稚園児の来館※4日9:30ごろ
Where (どこで)	秦野市立上公民館 1階ロビー (所在地:秦野市菖蒲1587番地の1)
Who (だれが)	秦野市立上公民館 (館長:小清水 雅之)
What (なにを)	古くからの伝統的な十三夜のお月見飾り
How (どのように)	<p>お月見というと旧暦8月15日の十五夜が最も有名ですが、日本では古来から旧暦9月13日の十三夜も美しい月であると重んじていました。</p> <p>十五夜は、中国で行われていた行事が日本に伝来したのですが、この十三夜の月見は日本独特の風習だといわれています。</p> <p>今年の十三夜は10月8日(土)で、秋の収穫に感謝する伝統的なお月見飾りを再現します。</p> <p>秋の七草や、お供え物にする落花生や栗、サツマイモや柿などの野菜や果物は地域で採れた物を使い、だんご作りや秋の七草を飾る竹の提供も地域の方にご協力いただいています。</p>
Why (なぜ)	伝統文化を紹介しながら子どもたちをはじめ、多くの人に見学してもらうことで家族や親子での触れ合いを図ります。
過去の実績	平成18年(2008年)から展示
今後の取り組み	上公民館では、古(いにしえ)の七夕飾り(7月)、十三夜のお月見飾り(10月)、オンベ竹と団子飾り(1月)、ひな人形展(3月)を開催することで年中行事、伝統文化を紹介しています。
問い合わせ	上公民館 担当:井上、平井 電話:0463(87)0212



昨年の飾り付けの様子